

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 7 月 10 日

事業名称		狭山保育園運営費 [狭山保育園運営事業]									
予算科目	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 3	市立保育園運営費	事業番号	2			
事業の種別	☐ 市単独 ☒ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	保育課		課		狭山保育園		係	課長名		越中 洋	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	2 - 4			
【施策名】 児童福祉の推進							総合計画書 (ページ)	59			
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 労働形態、通勤事情等に伴い保育を真に必要とし、狭山保育園に入所している児童				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 保育園在籍園児数						
	→										
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 在園児が安全に狭山保育園で生活を送れる。 保護者が狭山保育園に安心して子どもたちを預ける。				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 医療機関受診を伴う事故件数						
	→										
この仕事の目的	③ そのために何をしましたか。 年間を通じて園児を安全かつ個々の成長に応じた保育を行った。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 年間保育日数						
	→										
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績		令和2年度目標	令和3年度目標		
	対象指標	①の数値	人	85	82	92					
	成果指標	②の数値	件	2.0	3.0	4.0					
	目 標	②の目標値	件	0	0	0					
		目標値設定の考え方 保育中の事故をなくす									
活動指標	③の数値	日	292	290	294						
3 経費	事業費(実績)		円	45,286,477	56,867,774	55,480,346		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)			
	財源	一般財源	円	36,533,583	48,154,880	45,541,554					
		特定財源	円	8,752,894	8,712,894	9,938,792					
		(うち受益者負担)	円	248,500	228,000	1,212,500					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	16.0	16.0	16.0					
		所要人数(再任用)	人	1.0	3.0	2.0					
		職員人件費(再任用以外)	円	132,960,000	132,960,000	132,960,000					
		職員人件費(再任用)	円	3,010,000	9,030,000	6,020,000					
事業費+人件費		円	181,256,477	198,857,774	194,460,346						
4 環境変化等	(1) 開始年度		S49 年度								
	(2) 環境の変化 保護者の就労形態の多様化、通勤時間の増加等に対処するため、児童福祉の向上を図ることを目的に実施した。										

事業名称	狭山保育園運営費 [狭山保育園運営事業]			
担当部署・課長名	保育課	課	狭山保育園	係 課長名 越中 洋

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	在園児保護者からの1回利用の延長保育の利用申請の増加。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☐ 取り組んだ ☒ 取り組まない	取組手法：		
		【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）			
	保育を維持する中、正規職員の定年退職に伴う職員の不補充により臨時職員等の確保が困難になっている。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。			
	新たに正規職員3名を採用した。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）			
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）			
	施策名： 児童福祉の推進 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 保育体制の見直し			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			
	国・東京都・周辺自治体の動向について情報収集を行う。			